



第2期 海南市人口ビジョン 海南市総合戦略



令和2年3月

海南市



第2章 人口の現状分析

1.人口動向分析

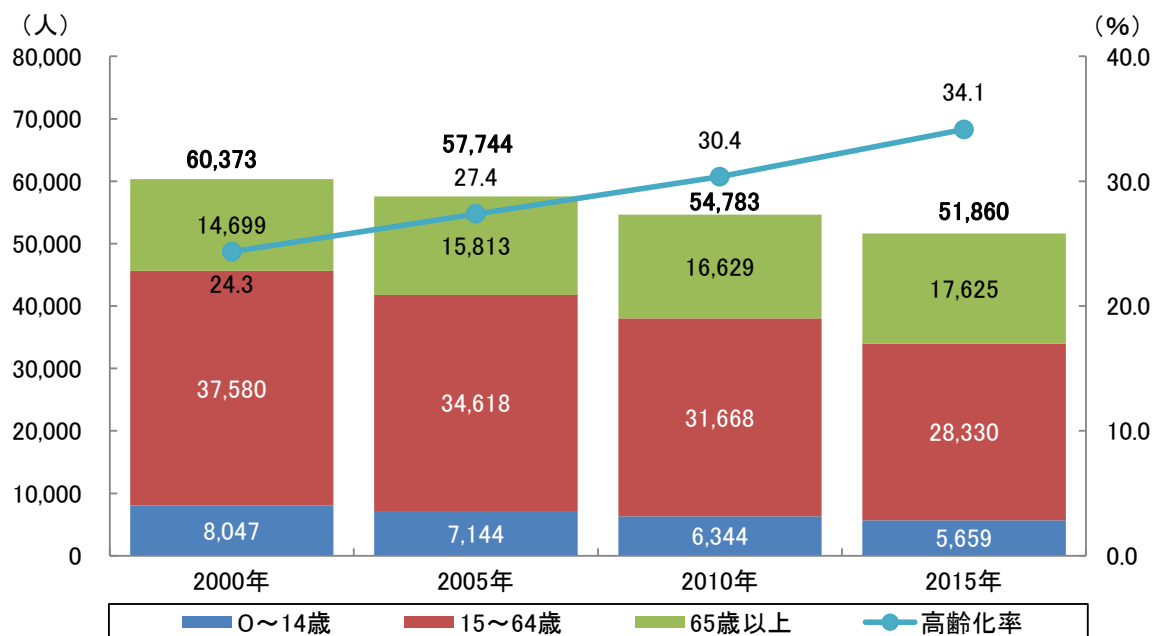
1-1.人口の状況

(1) 総人口の推移

総人口は、今後も減少傾向が継続する見込み

総人口は、2000年から減少し続け、2015年時点で、総人口が51,860人、0～14歳人口が5,659人、15～64歳人口が28,330人、65歳以上人口が17,625人となっており、今後も減少傾向が継続する見込みです。

■ 総人口の推移



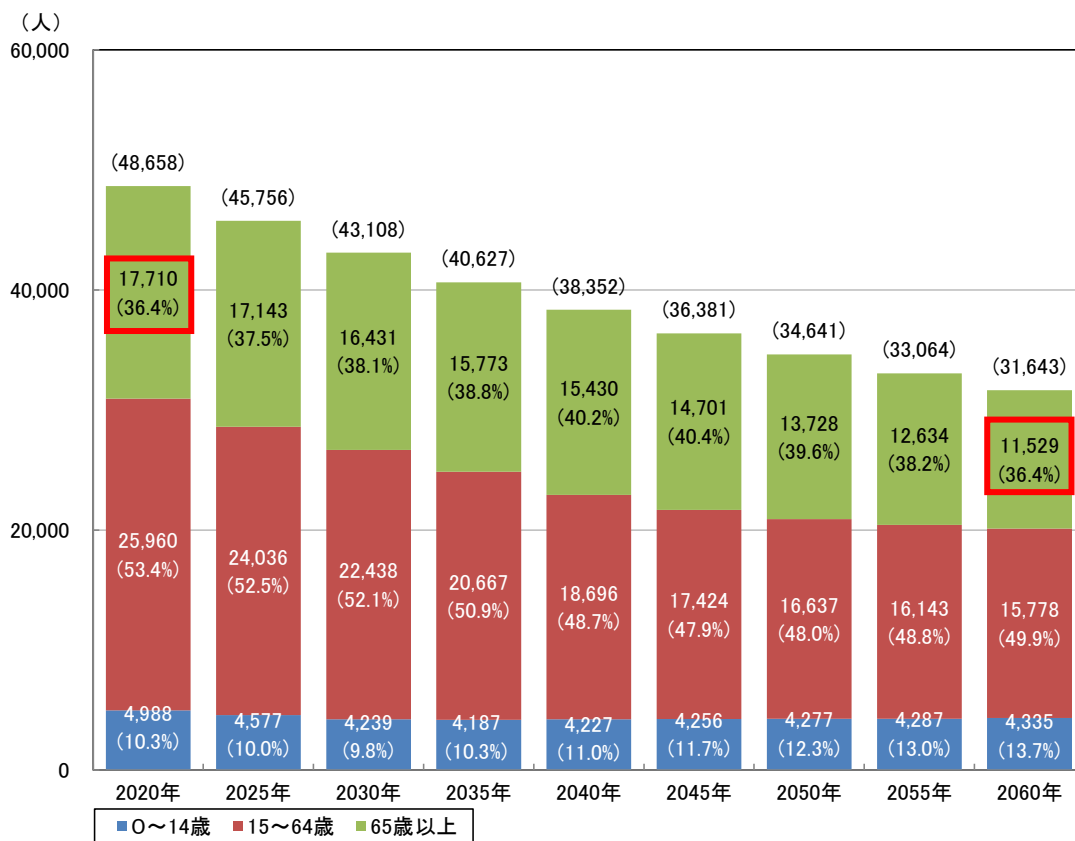
出典：総務省「国勢調査」

2-2. 将来展望

将来展望の考え方に基づき、本市の将来人口を以下のとおり展望します。

この将来人口が達成されれば、高齢者の割合が2060年においても2020年の36.4%と同程度に抑えられることから、将来にわたって現状の行政サービスが概ね維持できる人口の年齢構成となります。

■ 目指すべき人口規模と年齢3区分別人口の推移



※端数処理の関係上、人口割合の合計は、100.0%となりません。